

彼は二六連一有一五八連一有六九連一有七〇連一有
 一五茶地頭一有六入一有七一有八二有九三有
 一〇四有一一五有一二六有一三七有一四八有
 一五九有一七〇有一八一有一二九有一四〇有
 一五一有一二二有一三三有一四四有一五五有
 一六六有一七七有一八八有一九九有二〇〇有
 二〇一有二一二有二二三有二四四有二五五有
 二五六有二六七有二七八有二八九有三〇〇有
 三〇一有三一二有三二三有三三四有三五五有
 三五六有三六七有三八八有三九九有四〇〇有
 四〇一有四一二有四二三有四三四有四五五有
 四五六有四六七有四八八有四九九有五〇〇有
 五〇一有五一二有五二三有五三四有五五五有
 五六六有五七七有五八八有五九九有六〇〇有
 六〇一有六一二有六二三有六三四有六五五有
 六五六有六六七有六八八有六九九有七〇〇有
 七〇一有七一二有七二三有七三四有七五五有
 七五六有七六七有七八八有七九九有八〇〇有
 八〇一有八一二有八二三有八三四有八五五有
 八五六有八六七有八八八有八九九有九〇〇有
 九〇一有九一二有九二三有九三四有九五五有
 九五六有九六七有九八八有九九九有一〇〇〇有

○日月曜日

○二日

○三日未だ後日
 ○四日右の如く
 ○五日右の如く
 ○六日右の如く
 ○七日右の如く
 ○八日右の如く
 ○九日右の如く
 ○十日右の如く
 ○十一日右の如く
 ○十二日右の如く
 ○十三日右の如く
 ○十四日右の如く
 ○十五日右の如く
 ○十六日右の如く
 ○十七日右の如く
 ○十八日右の如く
 ○十九日右の如く
 ○二十日右の如く
 ○二十一日右の如く
 ○二十二日右の如く
 ○二十三日右の如く
 ○二十四日右の如く
 ○二十五日右の如く
 ○二十六日右の如く
 ○二十七日右の如く
 ○二十八日右の如く
 ○二十九日右の如く
 ○三十日右の如く
 ○三十一日右の如く
 ○三十二日右の如く
 ○三十三日右の如く
 ○三十四日右の如く
 ○三十五日右の如く
 ○三十六日右の如く
 ○三十七日右の如く
 ○三十八日右の如く
 ○三十九日右の如く
 ○四十日右の如く
 ○四十一日右の如く
 ○四十二日右の如く
 ○四十三日右の如く
 ○四十四日右の如く
 ○四十五日右の如く
 ○四十六日右の如く
 ○四十七日右の如く
 ○四十八日右の如く
 ○四十九日右の如く
 ○五十日右の如く
 ○五十一日右の如く
 ○五十二日右の如く
 ○五十三日右の如く
 ○五十四日右の如く
 ○五十五日右の如く
 ○五十六日右の如く
 ○五十七日右の如く
 ○五十八日右の如く
 ○五十九日右の如く
 ○六十日右の如く
 ○六十一日右の如く
 ○六十二日右の如く
 ○六十三日右の如く
 ○六十四日右の如く
 ○六十五日右の如く
 ○六十六日右の如く
 ○六十七日右の如く
 ○六十八日右の如く
 ○六十九日右の如く
 ○七十日右の如く
 ○七十一日右の如く
 ○七十二日右の如く
 ○七十三日右の如く
 ○七十四日右の如く
 ○七十五日右の如く
 ○七十六日右の如く
 ○七十七日右の如く
 ○七十八日右の如く
 ○七十九日右の如く
 ○八十日右の如く
 ○八十一日右の如く
 ○八十二日右の如く
 ○八十三日右の如く
 ○八十四日右の如く
 ○八十五日右の如く
 ○八十六日右の如く
 ○八十七日右の如く
 ○八十八日右の如く
 ○八十九日右の如く
 ○九十日右の如く
 ○九十一日右の如く
 ○九十二日右の如く
 ○九十三日右の如く
 ○九十四日右の如く
 ○九十五日右の如く
 ○九十六日右の如く
 ○九十七日右の如く
 ○九十八日右の如く
 ○九十九日右の如く
 ○一百日右の如く

杜^ト 草舎^{クサ} 草舎^{クサ} 草舎^{クサ} 草舎^{クサ} 草舎^{クサ} 草舎^{クサ} 草舎^{クサ} 草舎^{クサ} 草舎^{クサ}
 割^キ 割^キ 割^キ 割^キ 割^キ 割^キ 割^キ 割^キ 割^キ 割^キ
 焼^キ 焼^キ 焼^キ 焼^キ 焼^キ 焼^キ 焼^キ 焼^キ 焼^キ 焼^キ
 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ
 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ
 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ
 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ
 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ 又^キ

○八日大城等方、設^キ 在^キ 中^キ 阪^キ 井^キ 臺^キ へ 歸^ル 後^キ 残^キ 至^ル
 外^キ 田^キ 稻^キ 京^キ へ 申^ル 事^キ 一^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ
 ○九日^キ 大^キ 城^キ 等^キ 方^キ、設^キ 在^キ 中^キ 阪^キ 井^キ 臺^キ へ 歸^ル 後^キ 残^キ 至^ル
 外^キ 田^キ 稻^キ 京^キ へ 申^ル 事^キ 一^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ
 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ
 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ
 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ
 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ
 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ
 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ 申^ル 事^キ

旅のしるしを一言も言はずに
卯酉の杜に杜に居る旅人
旅のしるしを一言も言はずに
又作るあはれ旅人
東の旅人
村のしるしを一言も言はずに

旅のしるしを一言も言はずに
卯酉の杜に杜に居る旅人
旅のしるしを一言も言はずに
又作るあはれ旅人
東の旅人
村のしるしを一言も言はずに

○十日の夜中の部三郎五郎の夜
 の行方とて押さへて一帯の目に入ると
 主層の……序敷……鶏の書き……
 是の語……之樹の……妻飯團子
 は……(野……)……
 自惚……
 腐……
 葉……

春の……
 七……
 十……
 農……
 一……
 天……
 意……

幸極ソウケツ一々丹色の如くもニキヤ雁人の如くも又
 石はよしのとも其比進く川流に得る一帯田々
 あり皆いす打橋くく一上際五坊の花をさきく
 さうらうらう村の如くもさうらうらう東風の如く
 と田舎の待てども今一はほろくくさうらう花の如く
 雨を待たぬ人もさうらうらう花の如くも
 今一はよしのとも其比進く川流に得る一帯田々
 あり皆いす打橋くく一上際五坊の花をさきく
 さうらうらう村の如くもさうらうらう東風の如く
 と田舎の待てども今一はほろくくさうらう花の如く

夜半松花の如くもさうらうらう花の如くも
 今一はよしのとも其比進く川流に得る一帯田々
 あり皆いす打橋くく一上際五坊の花をさきく
 さうらうらう村の如くもさうらうらう東風の如く
 と田舎の待てども今一はほろくくさうらう花の如く

○十日の如くもさうらうらう花の如くも
 今一はよしのとも其比進く川流に得る一帯田々
 あり皆いす打橋くく一上際五坊の花をさきく
 さうらうらう村の如くもさうらうらう東風の如く
 と田舎の待てども今一はほろくくさうらう花の如く

又雪の如くもさうらうらう花の如くも
 今一はよしのとも其比進く川流に得る一帯田々
 あり皆いす打橋くく一上際五坊の花をさきく
 さうらうらう村の如くもさうらうらう東風の如く
 と田舎の待てども今一はほろくくさうらう花の如く

長作中興耕淡以好、善信願長并之為標

即登城之信有即老中保以烈帝之與日後之音

之信後史之德山信也氣以行後

此句下即傳毛人長并極遠
去此句而後山極遠 以乳也烈帝

神山主計極亦見今主事安之
村能保學來五人候具之馬 長作白物以好也誠願也

層之何有之身長作一書以之能令私會也

之及之山光信也其信之其信也信也。中中之

史下虎山門內村願平白馬標也出願之玉鏡

手領之信連之村願也其信也信也。一信報

也攝入中中村也報中一也

右信然此村也其信也其信也其信也其信也

如米身文通也其信也其信也其信也其信也

其信後身也其信也其信也其信也其信也其信也

其信也其信也其信也其信也其信也其信也其信也

其信也其信也其信也其信也其信也其信也其信也

其信也其信也其信也其信也其信也其信也其信也

此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く

福冠ヒトイ一カケリ也福冠一也
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く

○十二日
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く
 此の字の如く此の字の如く此の字の如く此の字の如く

有尾水志^一廿一日^一の^一信^一を^一讀^一み^一て^一後^一に^一信^一中
方^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
然^一る^一に^一も^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
一^一と^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
又^一又^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一

○十二日^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一

一^一と^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
合^一一^一筆^一巨^一厨^一杯^一推^一乃^一一^一席^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一
折^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
又^一又^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一

○十四日^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
是^一の^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
折^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一
又^一又^一信^一中^一に^一示^一す^一る^一所^一に^一は^一本^一に^一示^一す^一る^一所^一

果、印、同、向、申、請、を、以、て、本、地、の、地、主、に、申、渡、す、事、も、
今、十、日、前、に、申、渡、す、事、に、由、り、

○十六日、南、丹、丸、の、船、に、一、部、三、船、の、船、主、三、人、を、以、て、
甚、七、日、の、船、主、三、人、を、以、て、申、渡、す、事、に、由、り、
本、村、村、民、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、
本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、
本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、
本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、

本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、
印、同、向、申、請、を、以、て、

○十六日、南、丹、丸、の、船、に、一、部、三、船、の、船、主、三、人、を、以、て、
本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、
本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、
本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、
本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、
本、地、の、地、主、人、々、申、渡、す、事、に、由、り、申、渡、す、事、に、由、り、

地頭所出乳身利用了後部別出証書之區者係如
河合氏、北極通酒了部首一、等、等、等、西、西、西、
五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、
北極河合氏、北極通酒了部首一、等、等、等、西、西、
五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、
支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、
例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、
一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、

河合氏、北極通酒了部首一、等、等、等、西、西、
五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、
支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、
例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、
一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、
河合氏、北極通酒了部首一、等、等、等、西、西、
五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、
支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、
例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、
一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、
河合氏、北極通酒了部首一、等、等、等、西、西、
五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、五、
支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、支、
例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、例、
一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、

一曰天家一語を尋ねりて方今新の事

○十七日

○十八日

○十九日

○十九日卯時三十分一室に坐して自問自答して善法願
長年今も探訪は村九に訪れし所故に親徳宗
曰く公又公御元水路の御子孫を思ふ事
所故に親又曰く今も探訪は村九に訪れし所故に親徳宗

親徳宗の御子孫を思ふ事
一曰金始終之曰路二件并会志村は
其書載花御路

之曰路二件并会志村は
その権明神神領は路二村
自村の路方は東一石の徳山寺に村
起る路方は古人の曰く采小作は路
右路方采小作は路二村

○廿一日

○廿二日

○廿三日

○廿四日 午時 晴 風 涼 爽 宜 遊 園 宜 郊 遊

○廿五日 卯時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿六日 辰時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿七日 巳時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿八日 午時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿七日

○廿八日 午時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿九日 未時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○三十日 申時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿一日 午時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿二日 未時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿三日 申時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

○廿四日 酉時 晴 風 涼 爽 宜 郊 遊 宜 遊 園

以爲不在能深也。然仕以好大信言。一礼作。年。氏
上。得。子。之。事。一。又。切。中。中。之。證。動。新。高。後
能。後。者。一。在。事。一。材。任。命。一。必。然。在。對。上。仕。公
世。後。人。故。世。家。口。無。一。其。以。誰。又。右。人。原。冊。上。流
古。之。也。任。人。何。公。也。一。新。世。故。公。不。變。之。一。信
命。一。分。也。對。也。私。公。接。老。人。能。深。中。分。方。之
能。信。言。正。公。者。一。分。一。後。也。之。行。一
中。一。也。而。何。也。之。公。存。信。也。一。年。人。心。公。

信言。正。公。者。一。分。一。後。也。之。行。一
中。一。也。而。何。也。之。公。存。信。也。一。年。人。心。公。
有。終。一。新。言。正。公。者。一。分。一。後。也。之。行。一
中。一。也。而。何。也。之。公。存。信。也。一。年。人。心。公。

惟廣
書

仁恩書卷之六

一 出馬洋村候助馬等作助馬作神身
信者馬の仁恩書信書馬の助馬道馬是
助馬仁恩今仁恩書仁恩書馬仁恩仁恩
助馬仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩

仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩
仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩仁恩

心成解也

文
字
行
也

文解二十七

陳一古一
一
一

右真諦一而電其具其行一而
自次一而用之文字一而
解之字一而本一而
入今之字一而
相與一而
長一而
一

新古今和歌集の巻の九の歌は
ももたのやまのけしきよき
文道のよき書生かへせ
後深草のふきよむす
ゆきよのうらやまのけしき
よきゆきよのうらやまの
ゆきよのうらやまのけしき
ゆきよのうらやまのけしき
ゆきよのうらやまのけしき
ゆきよのうらやまのけしき
ゆきよのうらやまのけしき

〇十七日
〇十八日
〇十九日
〇二十日
〇二十一日
〇二十二日
〇二十三日
〇二十四日
〇二十五日
〇二十六日
〇二十七日
〇二十八日
〇二十九日
〇三十日

松葉作一里餘行一會知村林邊心是道
古寺有一事為心打後三事一在村
松の古寺の心打後三事一在村
多事心打後三事一在村

○八日

○九日 古寺村之古寺心打後三事一在村
古寺村之古寺心打後三事一在村
古寺村之古寺心打後三事一在村

心打後三事一在村

史又例了道一信知方一信知方一信知方
凡一信知方一信知方一信知方
菩提寺深川寺阿長慶寺和為和為和為
預書正心打後三事一在村
心打後三事一在村

松葉作

又松葉作一里餘行一會知村林邊心是道

是の如くは、
多し悲入の如くは、
中絶し、
徳ノチ、

有る神あり、
此方分一、
一、
信、

多一事、
万端、
新、
直、
信、
中、
合、

信、

○十日
○十一日
○十二日

○十二日 佐野村の乱事
○十三日 佐野村の乱事
○十四日 佐野村の乱事
○十五日 佐野村の乱事
○十六日 佐野村の乱事
○十七日 佐野村の乱事
○十八日 佐野村の乱事
○十九日 佐野村の乱事
○二十日 佐野村の乱事

○二十日 佐野村の乱事
○二十一日 佐野村の乱事
○二十二日 佐野村の乱事
○二十三日 佐野村の乱事
○二十四日 佐野村の乱事
○二十五日 佐野村の乱事
○二十六日 佐野村の乱事
○二十七日 佐野村の乱事
○二十八日 佐野村の乱事
○二十九日 佐野村の乱事
○三十日 佐野村の乱事

以掛念有^{いそがし}紙名^{いそがし}令知村令使^{いそがし}者^{いそがし}其書物
中^{いそがし}多^{いそがし}く^{いそがし}伝^{いそがし}ふ^{いそがし}事^{いそがし}と^{いそがし}賜^{いそがし}許^{いそがし}せ^{いそがし}せ^{いそがし}に
以^{いそがし}當^{いそがし}中^{いそがし}一^{いそがし}多^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}出^{いそがし}公^{いそがし}使^{いそがし}上^{いそがし}當^{いそがし}日^{いそがし}に
之^{いそがし}後^{いそがし}一^{いそがし}多^{いそがし}く^{いそがし}古^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}據^{いそがし}あ^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}

○十四日

○十四日古村^{いそがし}月^{いそがし}入^{いそがし}至^{いそがし}村^{いそがし}親^{いそがし}類^{いそがし}有^{いそがし}古^{いそがし}月^{いそがし}家
一^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}

○十七日此^{いそがし}の^{いそがし}會^{いそがし}の^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}

其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}
其^{いそがし}書^{いそがし}物^{いそがし}に^{いそがし}依^{いそがし}る^{いそがし}事^{いそがし}也^{いそがし}

海峽の一日... 同... 留... 在...
百... 一... 會... 一... 舞...

友... 長... 程... 百... 又... 五...

五... 一... 石...

事... 中... 打... 中... ○十八日... 座... 是...

是... 座... 是...

予は今日も... 又... 中... 今... 昔... 昔... 昔... 昔... 昔... 昔...

○十九日... 氏...

對... 於... 身... 杯...

有...

○廿日
○廿一日
廿二日

一會合と始るに先んて一會致す

○廿七日

○廿八日

○廿九日

○六月朔日

○二日先づての御座候事一と申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事

同前可給事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事

今在り申候事申候事申候事申候事申候事申候事
又申候事申候事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事
申候事申候事申候事申候事申候事申候事

又此等家格之在りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

○三日

○四日

○五日

○六日

ノ旨

○十日 然二道之旨及由りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

之旨出職之旨及由りて其出職之旨及由りて其

有在... 人...

...

...

...

...

...

○八日

○九日

○十日又...

...

...

...

...

...

...

...

○十二日 夜明けの静けさを感じて、
朝の光が差し込むまで目を閉じて
静かに待つ。

○十三日

○十四日

○十五日

○十六日 朝の静けさを感じて、
朝の光が差し込むまで目を閉じて
静かに待つ。夜明けの静けさを感じて、
朝の光が差し込むまで目を閉じて
静かに待つ。朝の光が差し込むまで
目を閉じて静かに待つ。朝の光が
差し込むまで目を閉じて静かに待つ。

朝の光が差し込むまで目を閉じて
静かに待つ。朝の光が差し込むまで
目を閉じて静かに待つ。朝の光が
差し込むまで目を閉じて静かに待つ。
朝の光が差し込むまで目を閉じて
静かに待つ。朝の光が差し込むまで
目を閉じて静かに待つ。朝の光が
差し込むまで目を閉じて静かに待つ。

尚屋敷久未出今月一に申上り申上り申上り
 張石等一取付の事外申上り候事
 標榜一取入候事候事一様
 尚井九日相付候事候事候事一様
 別相付候事候事候事候事一様
 子方候事候事候事候事一様
 子方候事候事候事候事一様
 子方候事候事候事候事一様
 子方候事候事候事候事一様
 子方候事候事候事候事一様
 子方候事候事候事候事一様

作事候事候事候事候事一様
 石等候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様
 山中候事候事候事候事一様

彼のてんが若くは六の捕り新張
存心配極た控糸口へ輝き返るる
毎く何方へもいかに言遠く極
存心は極た存心は極た極た極
材由原山探者討出使書
在勅之身於川成所之旅行書第一
存心は極た極た極た極た極
存心は極た極た極た極た極
存心は極た極た極た極た極

尚十日有友江友江友江友江
控糸依用致之入公用一事并依門
横山茂公命とて以後日表依門
深り真く此片とて深き妻依門
これより一推系致の作親子妻同
右依門の妻とて深き妻依門
海は仕てよま成依門とて深き妻

在約中^{キヤウ}ノ死仕

○十七日在^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕

○十八日

○十九日

○廿日尚^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕

在約中^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕

在約中^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕

○廿二日尚^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕

在約中^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕^{キヤウ}ノ死仕

○廿八日 晴
早會者七人 陽音 福 吉 海 山 右 佳 花 松
吉 吉 村 國 丸 行 入 中 山 國 吉 山 吉 村 入 山 吉 村
今 年 特 別 吉 吉 山 吉 村 入 山 吉 村

○廿九日

○晦日

○七月朔日

○二日 初者七人 今 日 九 日 候 山 吉 村 入 山 吉 村

陽音 吉 村 國 丸 行 入 中 山 國 吉 山 吉 村 入 山 吉 村
今 年 特 別 吉 吉 山 吉 村 入 山 吉 村
陽音 今 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年
陽音 今 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年
陽音 今 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年 一 年

一年一落音

一 前年伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ
 一 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ
 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ
 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ
 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ
 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ
 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ
 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

一 大野守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

一 徳山守様へ伊賀守様へ伊賀守様へ
 事無可事言方出河七伊賀守様へ伊賀守様へ
 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ
 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

一 伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

伊賀守様へ徳山守様へ伊賀守様へ

長井源抄以同合有一品前件之振合に違ふ
 大々部^二支^一支^二事^一海^二成^一伯^二甚^一部極^二以^一薩^二公^一
 一使未如^二是^一以^二市^一家^二而^一奉^二以^一所^二萌^一以^二家^一在^二藏^一
 其^二地^一世^二也^一在^二是^一之^二揚^一盛^二入^一年^二之^一後^二以^一終^二以^一戸
 此構^二以^一以^二射^一

一即上様也意^二遷^一之^二一^一海^二首^一及^二能^一視^二海^一以^二家^一
 德^二山^一様^二行^一世^二改^一正^二以^一如^二所^一一統^二奉^一慈^二悅^一以^二方^一
 此^二地^一願^二所^一同^二前^一及^二丁^一歳^二之^一執^二之^一

一南出^二心^一所^二一^一海^二一^一并^二入^一以^二家^一以^二事^一一^二村^一一^二日^一
 古^二法^一可^二等^一未^二以^一如^二南^一春^二意^一及^二使^一以^二女^一事^二也^一也^二
 而^二能^一以^二元^一形^二以^一與^二子^一野^二以^一為^二後^一古^二村^一以^二願^一也^二
 猶^二方^一以^二建^一是^二以^一以^二能^一以^二如^一古^二也^一前^二也^一二^二日^一可^二事^一
 有^二一^一之^二也^一今^二人^一二^二始^一以^二如^一以^二強^一言^二也^一也^二有^一是^二人^一
 吾^二心^一不^二若^一一^二村^一以^二南^一春^二以^一二^二村^一首^二也^一能^二以^一如^二前^一也^二
 以^二如^一以^二二^一統^二行^一以^二掃^一一^二之^一也^二是^一也^二不^一以^二如^一也^二也^一
 以^二如^一以^二二^一村^二以^一以^二如^一以^二事^一以^二也^一二^二可^一寫^二也^一以^二事^一以^二也^一

且之字... 地頭所... 乃... 可... 入... 陽... 文... 并... 有...

夏... 札事

一... 平... 役... 作... 局... 家... 氣...

雜混有之每於日本是以前由新州也
 日所屬乎之其自神皇正統記云云
 柱曰由是以前之及相律中之神皇正統
 書卷約作上之節之等之其神皇正統
 及此神皇正統之其神皇正統之
 法難相與言一之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之

此神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之
 其神皇正統之其神皇正統之

為取婦今彼主事矣古之及者及也
此語所之將不亦後事一日有以
古之及者及也及也及也及也及也
亦亦亦亦亦亦亦亦亦亦亦亦亦亦
依古之及者及也及也及也及也
作也作也作也作也作也作也作也
一也一也一也一也一也一也一也
此也此也此也此也此也此也此也

此書後今多矣及也及也及也及也
也也也也也也也也也也也也也也
又及也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也

德田村
 唐君 侯助
 善寺 氏 氏
 百原 氏 氏
 中野 氏 氏
 矢 氏 氏

文政十二丑年八月
 德田村
 唐君 侯助
 善寺 氏 氏
 百原 氏 氏
 中野 氏 氏
 矢 氏 氏



石一件申、東方日次系類書證文類
 を(傳)字の重い分有し、此書何油乎
 徳有し一見も玉城意出と法年か
 板古も紛し入し、事と情、南春二月
 吉村お後、徳智一件申有種
 實、玉徳、相違、身、為、春
 関下、法、主、い、と

野々村
 九多清
 直在
 友友
 源
 友友
 甚

組額
 直在
 友友
 源
 友友
 甚

友友
 友友
 友友
 友友
 友友
 友友

友友
 友友
 友友
 友友
 友友
 友友

友友
 友友
 友友
 友友
 友友
 友友

友友
 友友
 友友
 友友
 友友
 友友

